

「株式会社京都アニメーション第1スタジオ」 爆発火災に係る緊急要望

令和元年7月18日に発生した、京都市伏見区にあるアニメ制作会社「株式会社京都アニメーション第1スタジオ」における爆発火災については、死者35名、負傷者33名など多数の死傷者が出るとともに、我が国のコンテンツ産業を支える、また国内外からも高く評価されている同社に甚大な被害をもたらした。

今回の爆発火災は、現在捜査中ではあるが、まれに見る凶悪な犯罪によるもので、現場の惨状を見ると痛恨の極みであり、胸が締め付けられ、亡くなられた方々、負傷された方々に対し、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

同社は若者に夢を与えるコンテンツ産業の草分けとして高く評価されるとともに、従業員を大切にされ、将来有望なクリエイターの育成にも力を入れておられ、我が国のコンテンツ産業を支える役割を担っていただいている。

また、京都府内を舞台にすることで地域の振興にも大きくご貢献いただいている企業である。

京都府としても、7月26日に「京都府大規模事件・事故こころの相談窓口」を設置するなど、心のケアや経営再建などについて必要な支援を行うこととしているが、国においても、下記について迅速かつ適切に対応されるよう要望する。

記

1. お亡くなりになられた方々やそのご遺族、被害に遭われた方々に対する犯罪被害者等給付金の支給等、被害者の支援に万全を期すること。
2. 今回の爆発火災を受け、国内外から寄せられる寄附金や見舞金などの受入れを円滑に進めるため、必要な税制上の特例措置を検討すること。
3. 同様の事件の発生を防止する観点から、給油取扱所におけるガソリンの容器への詰替え販売について、安全対策を徹底し、制度改正も含めた必要な措置を検討すること。

さらに、我が国が世界に誇るマンガ・アニメ文化の発展に向けた支援について、万全を期していただくようお願いする。

令和元年7月30日
経済産業大臣 世耕弘成 様

京都府知事 西脇隆俊